

【中学校 道徳】 3学年

足袋の季節

<内容項目>D(22)よりよく生きる喜び

【学習活動について】

- 「道徳科の授業づくりさらなる質の向上を目指して」
(新潟市立中学校版:展開例B)を基にしています。
- 一人一人の道徳的価値の理解を広げ、深めるために
ロイロノートを活用した学習案です。
- 左側が教師の主な働き掛け、右側が生徒の主な学習活動です。
- 道徳では、生徒一人一人への個人内評価を大切にします。

教材と出会う

(1時間目)



教師が音読する

昔の冬の様子を想像させ
「足袋の季節」(前半)
教科書P48～P49を読む

何が問題だと思
ったか問う

- 「私」がごまかしてお金を
受け取ったこと。
- 「私」がおばあさんに
会わないようにしていたこと。

教材と出会う

(1時間目)



「私」はどういう
気持ちなのか、
理解できるか問う

- 嘘をついて後悔している。
- どうすればよいか悩んでいる。
- 苦しい気持ちが分かる。

学習課題をつくる

良心に背いた
行為をした後
どのように生きて
いけばよいか問う

◎ どうすればよいだらうか...

良心に背いた行為をした後
どのように生きていけば
よいだらうか

考えを広げ深める

(1時間目)



教師が音読する

話の続きがあることを伝え、
「足袋の季節」(後半)教科書P50
を読む(※最後の2行は読まない)

自分だったら
この後どうするか問う

どれも前向きな行動
として価値付ける

- おばあさんの家族に会いに行行って謝る, お詫びをする。
- 墓参りをして謝罪や感謝の気持ちを伝える。
- 自分もほかの人たちを助けていく。

考えを広げ深める

(1時間目)

前向きに
行動することで、
どのような変化が
生まれるか問う



小グループで話し合い
考えられる気持ちの変化を
できるだけたくさん考える

アウト
プット

<ロイロノート>

小グループのライターが
黄色 カードにグループの考えを
記入する(打ち込む)



提出箱を作る



<ロイロノート>

ライターがカードを提出する

考えを広げ深める

(1時間目)

提出箱のカード
(一覧画面)を
カードにして
生徒に送信する



- いろいろな考えがあるな。
- なるほど！そういう変化も考えられるな。

※生徒がカードに追記できるようにするため

自分になかった
考えに線を引かせる



＜ロイロノート＞(個人)
全てのグループのカードを見て
自分になかった考え(変化)に
青色で線を引く

情報の
収集・
精査

考えを広げ深める

(1時間目)



着目させたい
考えを取り上げ
道徳的価値の
理解を深める

- 後悔の気持ちが軽くなる。
- おばあさんへの感謝の
気持ちが強くなる。
- ずっと前向きに生きていける。

考えを
形成

<発問例>

この考えに納得できるか？
なぜ納得できるのか？
この気持ちはどういう
気持ちなのか？ 等



教師画面を提示

<ロイロノート>(個人)
道徳的価値の意義など
大切なことを
一覧のカードに
赤色で追記していく



まとめる

(1時間目)

課題を確認し
答えを問う

良心に背いた行為をした後
どのように生きていけば
よいだらうか

<まとめ>

後悔してばかりいるのではなく
前向きに生きていけるよう
に行動する



教師が音読する

「私」の最後の気持ちとして
教科書P50最後の2行を読む

振り返る

(1時間目)

今日の学習で大切
だと思ったことと
これから自分はどの
ようにしたいかを問う

ロイロノートカードを見直しなが
ら大切だと思ったことと
これからの自分について
考えたことを記入する

アウト
プット

(例) 大切なことは後悔を消し去るために行動することだと強く感じた。これからわたしも、いつまでも後悔してばかりではなく、前向きな気持ちに切り替えて行動していきたい。



<ロイロノート>学習記録(カード)を保存しておく